キャンプや焚火で重宝する！

薪スタンド

難易度 ★★☆



材料

●エゾ松材 1820×24×24mm　1本
●エゾ松材 910×24×24mm　1本　(A)574×24×24mm　4本
●エゾ松材 1820×12×40mm　1本　(B)300×40×12mm　4本
●米ヒバ 丸棒 910×18φ　1本　300×18φ　2本
●帆布 8号　980×325mm　1枚
●ソリッドカラー 90g ライトブラウン
●ゴリラ ウッドグルー 118ml 木工用強力接着剤
●ボンド 裁ほう上手 45g
●直秀 追い入のみ 21mm
●二丁鎌毛引
●ソーガイド F 鋸セット

※充電式インパクトドライバー、極細ビス 38mm(ブロンズ)、ウェットティッシュ、アイロン、はさみ、チャコペン、差し金、サンダー等

作り方

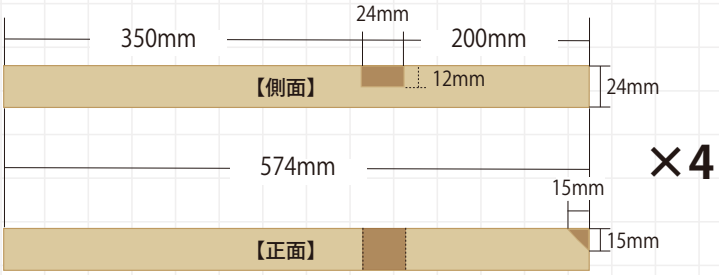
step 01 スタンドの接合部に切り込みを入れる

材料 (A) をサイズにカットし、図 1 を参照して相欠き加工をする部分に墨付けをする。材料の長辺と平行になる線は毛引きを使うと簡単にできる。墨付けをした部分の両端に、ソーガイド F を使って切り込みを入れたら、同様に幅の中に数か所切り込みを入れる。接地面になる片側の先端も、図 1 を参照して斜めにカットしておく。





【図 1】



step 02 相欠き加工をする

切り込みを入れた接合部分を、のみを使って削り落とす。切り込みを落とした後は、削りすぎないように注意する。実際に木材がぴったりはまるよう確認しながら微調整をする。削り終わったら、材料 (A)・(B) をミニカンナやサンダー等で面取りをする。※のみを使う時は、刃の先が指に当たらないように十分注意する。





キャンプや焚火で重宝する！

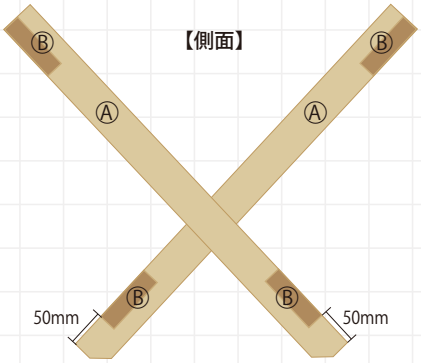
薪スタンド

step 03 スタンドを組み立てる

【02】で加工した材料を、図 2 のように組み立てる。相欠きの接合部分には木工用接着剤をしっかり塗り、接合した後クランプ等で挟んでおくと、より強力にくっつけることができる。



【図 2】



step 04 塗装をする

組み立てたスタンドをソリッドカラー「ライトブラウン」で塗装する。屋外での使用を想定して、塗り残しのないように隅々までしっかり塗料を塗る。塗り終わったら、ウエスで余分な塗料を拭き取り乾かす。

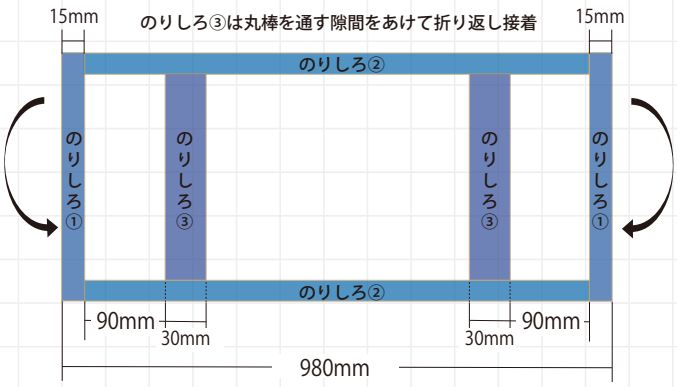


step 05 帆布の薪キャリーを作成する

帆布をサイズにカットしたら、布用接着剤を使って図 3 ののりしろ1､2､3の順番で接着する。のりしろ3を接着する時は、輪になる部分に米ヒバ丸棒を通して接着するときれいに仕上がる。接着ができたら、スタンドにセットする。



【図 3】



＜完成＞

